

- 女性活躍に関するアンケート -

人口が減少し、働き手が不足する中、多様な人材の活躍が求められています。

中でも、人口の約半数いる女性は、貴重な「人財」として期待されています。

この地域の女性の活躍は、どんな状況でしょうか？ 働く場所では、何が求められているのでしょうか？

【調査概要】

- 目的 女性活躍推進やワーク・ライフ・バランスについて意識調査を実施することで、今後の事業活動に役立てる。
- 調査時期 平成30年5月1日～6月22日 ○方法 郵送 (回答：郵送、Web)
- 対象 伊那商工会議所会員企業、伊那商工会議所会員企業従業員の女性、伊那市子育て支援センター利用者の女性

【結果概要】 詳細は中面をご覧ください。

Point① 女性の活躍推進については、「推進している」「賛成」が多い。企業 65.6% 女性 79%

Point② 自身の活躍については戸惑い。

「自身が活躍したい」43.6% 「管理職への打診があれば受けてみたい」21.6%

Point③ 女性活躍を推進する上での課題は、仕事と家事・育児の両立が多い。

企業「家事・育児の負担を考慮する必要がある」51.9% 女性「家事・育児と仕事の両立が難しい」30.2%

Point④ ワーク・ライフ・バランス推進の取組は「特に実施していない」が3割を超えている。

企業

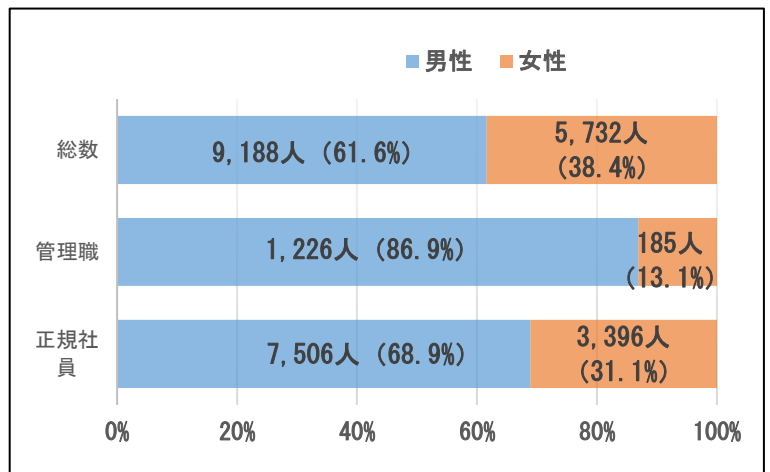
回答数 360社

<業種>

農林漁業	1	0.3%
建設業	54	15.0%
製造業	64	17.7%
情報通信業	9	2.5%
運輸業、郵便業	5	1.4%
卸売業、小売業	72	20.0%
金融業、保険業	17	4.7%
不動産業、物品賃貸業	11	3.1%
飲食宿泊業、サービス業	71	19.7%
医療、福祉	11	3.1%
その他	45	12.5%
計	360	100%

【回答者の属性】

<雇用者男女比と正社員・管理職数>

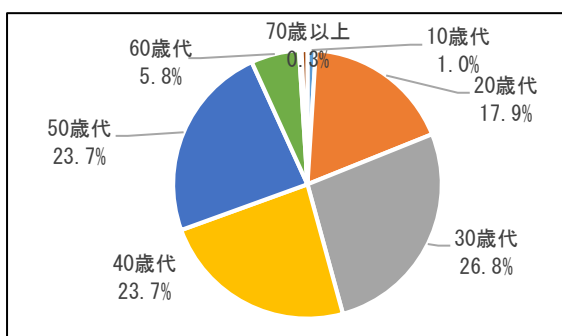


女性

回答数 291人

<年代>

無回答を除いたため 100%になりません



<職業>

無回答を除いたため 100%になりません

